

『「やればできる」という自らの可能性を信じる体験をしていって欲しい。』

今回の結果と、同レベルの内容を実施した、一年前の結果を単純に比較してみると下記ようになります。

	満点賞率	平均点	丁寧さ率	通過率
平成30年度12/6,7	40.5%	85.0点	72.2%	78.4%
令和元年度12/5,6	41.6%	87.6%	87.6%	82.5%

比較してみると、だ1回目と同じように、前回と同じように全ての項目で着実に学校として成長していることが分かります。特に、取り組みへの「丁寧さ」という点では、素晴らしい成長を遂げています。そして、そのことが全ての面での成長の支えとなり、結果の向上に結び付いていると考えています。ただその一方で課題は、前回と同じ言葉になってしまうのですが、テスト返却後に、きつととても悔しい思いをしてしまう、そんな実態がまだあるということです。今後とも、とにかくその悔しさを決して忘れずに、「次こそは同じことを繰り返さないぞ!」という意識を強くもって、本来ある力を存分に発揮していってほしい、と考えています。

◆ 第2回コンテスト結果分析より

さらなる成長へのアドバイス

■ 計算でいうならば、③の世界がこうした結果を支えています。

⇒字のことだけでなく、コンテストへの取り組み方がとても丁寧になっています。特に、計算コンテストでは「筆算コーナー」の使い方が工夫され、見直ししやすい、間違いを発見しやすい取り組みへと、着実に成長してきています。ただし、計算量が多くなってくる高学年は、今後とも丁寧な取り組みが求められます。

■ 漢字でいうならば、漢字練習をするにあたっての意識に一言

⇒単に漢字の練習をするだけでなく、その漢字がもつ意味を理解していくこと。また、練習の際には、漢字と送り仮名セットで練習をしていくことが必要です。また、高学年では、複雑な漢字への練習量が足りていないことを感じました。自分自身の課題をしっかりと持ち、効率的に自分の課題となる漢字を中心に練習していく、自分の学習スタイルで学んでいくことの必要性を提案します。

漢字／計算コンテスト今後の実施予定日

第3回計算コンテスト 令和2年3月5日(木)、第3回漢字コンテスト 令和2年3月6日(金)

※学校行事の関係で予定日が数日ずれる可能性もあります。

クラス表彰 (各クラスへの表彰状については、第5位まで贈られています。)
漢字コンテスト結果と計算コンテスト結果、両方を合わせた結果での表彰になります。

賞	賞の意味	第1位	第2位	第3位
満点率賞	満点であった人数の割合	1-1	2-2	1-2
平均点賞	平均点	1-2	2-2	2-1
丁寧B率賞	丁寧な字の人数の割合	1-1、1-2、2-1、3-2、4-2		
BB率賞	全てが丁寧な字の人の割合	1-1、4-2		3-2
通過率賞	得点80点以上の人数の割合	1-2	2-2	2-1
あと一歩率賞	80点以上100点未満の人数の割合	5-1	5-2	4-2
成長率賞	前回より点数が上昇か満点の割合	1-1	1-2	3-2
コメント率賞	コメント記入人数の割合	1-1、1-2、2-1、2-2、3-2、4-1、5-1、5-2、6-2		
連続満点率賞	1回目2回目連続満点の割合	2-2	1-2	1-1
前点数以上	前回の点数以上の割合	1-1	1-2	3-1

学年別[計算]結果報告

	満点率	平均点	丁寧率	BB	通過率	あと一歩	成長	コメント	連続満点	前点数以上
1年	71.0	95.7	100	48.0	92.3	24.6	82.0	100	52.5	90.9
2年	61.1	94.9	100	22.5	93.9	32.8	60.9	100	32.9	73.4
3年	67.1	94.2	100	57.1	92.8	25.7	79.1	100	16.8	95.5
4年	47.7	86.7	88.1	50.0	85.7	35.7	61.9	100	21.5	71.5
5年	30.4	80.2	75.0	30.4	71.5	42.9	44.7	100	19.7	57.2
6年	23.3	75.7	37.5	7.2	55.4	32.2	37.5	94.7	12.5	44.7
全体	50.1	87.9	84.3	35.9	81.9	32.3	61.0	99.1	25.9	72.2

学年別[漢字]結果報告

	満点率	平均点	丁寧率	BB	通過率	あと一歩	成長	コメント	連続満点	前点数以上
1年	48.0	92.8	100	70.7	93.1	45.2	78.9	100	23.9	84.4
2年	44.9	93.5	98.0	49.1	93.9	49.1	48.9	100	42.8	46.9
3年	28.4	83.3	93.2	62.1	69.3	40.9	42.8	97.8	16.6	51.8
4年	22.3	81.6	100	46.8	81.5	58.2	53.5	97.6	11.7	67.7
5年	16.1	85.5	82.2	35.8	76.8	60.7	25.0	100	8.9	42.9
6年	37.5	86.6	76.8	34.0	80.3	42.9	59.0	96.5	14.3	71.4
全体	32.9	87.2	91.7	49.7	82.5	49.5	49.0	98.6	20.6	60.8

※平均点の数値の単位は「点」、それ以外は全体の中での割合を表す「%」です。

「計算問題」で間違いが多かった問題学年別ベスト3

1年生

⑧の問題	$3 + 9 - 4$	正答率 86.0 %
③の問題	$11 - 8$	正答率 93.0 %
⑦の問題	$13 - 6$	正答率 93.0 %

※まだまだ基本的なことをしっかりやっつけていこう。

2年生

③の問題	$41 - 17$	正答率 89.8 %
⑥の問題	$121 - 85$	正答率 93.9 %
⑩の問題	4×9	正答率 93.9 %

※筆算をゆとりあるスペースで、大きく書いてやろう。

3年生

⑤の問題	67×8	正答率 83.3 %
⑧の問題	$607 - 368$	正答率 90.5 %
⑩の問題	375×8	正答率 90.5 %

※筆算の過程一つ一つを着実に丁寧にやっつけていこう。

4年生

⑩の問題	740×309	正答率 76.7 %
⑥の問題	218×899	正答率 81.4 %
⑦の問題	$820 \div 73$	正答率 83.7 %

※3ケタ×3ケタのかけ算など、確かな筆算の立て方、丁寧さをもってやろう。

5年生

⑨の問題	$4.2 + \frac{1}{2} - 3 \frac{3}{4}$	正答率 42.9 %
⑤の問題	$3.9 \times 2.6 + 6.1 \times 2.6$	正答率 64.3 %
⑧の問題	$\frac{1}{s} + \frac{3}{d} + \frac{2}{5}$	正答率 69.6 %

※分数計算の便利さと計算の工夫を。

6年生

⑨の問題	$\frac{6}{5} + \frac{2}{3} \times 1.5$	正答率 53.6 %
⑩の問題	$1.1 \div 7 \frac{3}{4} \div 2.1 \times 9$	正答率 57.1 %
⑥の問題	$5 - \frac{4}{5} \times \frac{3}{8} + 7.2$	正答率 62.5 %

※2や3の数で割れる約分と計算の過程で小数・分数どちらで考えるかに課題

2年生以上で課題として感じることは、**筆算の在り方**です。位(縦軸)をそろえないと、当然正解は導き出せないことや、繰り上がりの数字を大きく書いてしまうことで、様々な混乱を導き出してしまふなどの課題があります。また、高学年になってくると、小数点の打ち方に混乱が見られます。足し算の場合、かけ算の場合、割り算の場合では等の整理ができていない様子が伺えました。さらには計算のきまりの改めでの理解と確認が必要です。

「漢字問題」で間違いが多かった問題学年別ベスト5

二年生

五	古いみやこ	正答率六十二%
四	てつきようをわたる	正答率六十九%
二十五	水がながれる	正答率六十九%
九	たよるな植物	正答率七十一%
七	ほうそうきよく	正答率七十四%

※漢字の形が複雑に。だからこそ繰り返し返しの練習です。

一年生

九	ぜんごのひと	正答率八十二%
十五	おかしをわける	正答率八十四%
二十	みせにかよう	正答率八十四%
二十四	いそいでかえる	正答率八十八%
二	ひとこという	正答率八十九%
十六	はしる	正答率八十九%

※言葉の意味を理解して書いていくことが大切です。

一年生

二十四	しおをいれる	正答率七十二%
一	にちようび	正答率八十六%
九	はなをいける	正答率八十六%
十二	ちいさいねこ	正答率八十八%
四	とりがはちわ	正答率九十一%
五	なかにはいる	正答率九十一%

※同じ音（読み）の漢字を、言葉の意味に関係無く書いてしまわないためにも、漢字のもつ意味を大切に学ぶ習慣です。

六年生

十五	大根をきざむ	正答率六十六%
十	着物をそめる	正答率七十三%
七	かんようく	正答率七十九%
六	きびしい練習	正答率八十%
十四	しゅうのうボックス	正答率八十%

※まずは送り仮名です。この間違えを正していくためにも、日頃から意識した練習しかありません。

五年生

二十一	きそくを守る	正答率四十五%
十二	せいけつなトイレ	正答率五十五%
十七	へんしゅう	正答率六十四%
四	せいげん速度	正答率七十%
二十三	はなをおる	正答率七十一%

※五年生は、全体的な平均点はそれほど低くないものの、正答率がどの学年よりも低い漢字がありました。それが㊸㊹の漢字。特に難しい漢字には、練習量を増やす等の工夫が必要です。

四年生

六	すきな色	正答率六十四%
十六	自然のけしき	正答率六十五%
十八	雪がつもる	正答率六十九%
二十二	つうちが届く	正答率六十九%
十一	ほうかご	正答率七十四%

※確実に送り仮名を書く、簡単な漢字ではあっても熟語で書けない課題は、より丁寧な確認しながらの練習が必要です。

小学校生活で学ぶ漢字「1006字」。今回書けなかった漢字を今ここで身に付けていかなければ、いつ身に付けられればいいのか。今できることにしっかり向き合っていかなければ、次が常に待ち構えているだけに、本当に厳しくなってしまう、それが漢字学習の一つの大変さかもしれません。今を大切にしたい積み重ねの、継続的な努力を大切にしていきましょう。

コンテストを終えてのコメント ～ 子どもたちが書き記した言葉 ～

漢字コンテスト編

◆1年1組 なかの さお さん

「むずかしかったのは、「口」のバランスと「白」です。白の**バランス**ができました。百てんとりたいです。とってもたのしかったです。もっとやりたかったです。」

◆1年2組 もと りゅうのすけ さん

「**いままでのかんじ**をつかえてうれしかったです。ありがとうございました。」

◆2年1組 わたなべ 元 さん

「1年生のときよりむずかしかったです。とくに**いみがわからない**と、ぼくにとってはむずかしいと思います。」

◆2年2組 勝俣 昇生 さん

「かん字は**大人になっても**つかうので、わすれないようにします。」

◆3年1組 赤松 宏紀 さん

「**い**ままで、たくさん練習をしてきて、そのせいか今日のテストでは**き**でできたと思います。これからもしっかりと漢字を練習し、**未来とつなげて**いきたいです。」

◆3年2組 石川 小春 さん

「かん字コンテストのために**こつこつすこすこ**つだけど、がんばりました。この努力を生かして、100点を取りたいです。」

◆4年1組 白石 朱 さん

「**日々**の努力をはっきできて良かったです。」

◆4年2組 小谷 健琉 さん

「今回のコンテスト、あまりできませんでした。でも、**できないところはできないまま**いまだに練習をしてその練習を生かして、次は**がんばり**たいです。」

◆5年1組 林 遥月 さん

「①自分なりに**ていねいに書いた**。②漢字の意味を見ながら書いた。私はこの2つを意識して書きました。」

◆5年2組 藤崎 絵 さん

「わからない字があって、とってもくやしいです。でも、この気持ちを次のコンテストでぜったいに**100点を取る気持ちに変えます**。」

◆6年1組 松橋 遼 さん

「コンテストだから練習を**がんば**ったのではなく、**コンテストが終わってもがんば**りたいです。」

◆6年2組 近藤 和志 さん

「**中学生に向けて**がんばります。」

計算コンテスト編

◆1年1組 しおばら あんり さん

「むずかしかったもんだいは2ばんです。**さくらんぼがいさん**がはやくかけるし、むずかしいもんだいもとけるようになりました。」

◆1年2組 おぬま かなえ さん

「みつものけいさんがむずかしかったです。**むずかしかったけど、たのしかった**です。」

◆2年1組 松本 けいじろう さん

「コンテストをやる前に、お母さんに書いてもらった計算をやりました。でも、少しドキドキして、コンテストのもんだいをやりおわったら、きらくになりました。未来のぼくはまちがっているかもしれませんが、**まちがえたこそラッキー**です。」

◆2年2組 みた すずね さん

「1回目の計算コンテストは、うつしわすれが多かったので、わたしは**うつしわすれない**ように気をつけました。」

◆3年1組 すずき さや さん

「むずかしいところや、わからないところは、**とばしてさいご**にがんばってやりました。100点だったらうれしいです。」

◆3年2組 まつつか ひろき さん

「去年のバッチリと思ったけど、うっかりミスで1問まちがえだったので、今回は**みなおしをしっかりと**、100点取りたいです。」

◆4年1組 田中 稀菜心 さん

「かっこを使う計算がにがてだから、もっと練習をしてとくになりたい。計算まちがえもしちゃうときがあるから、ちゃんと見なおしをして100点を取りたいです。**計算がすき**になりたいです。」

◆4年2組 川原 瑞希 さん

「**できないところは、ちょっとずつ**べんきょうして、おぼえるようと思います。」

◆5年1組 堀澤 美汐 さん

「小数を分数に直したり確かめは**普段からしっかりとやれば、い**いよと思いました。これからは、一つ一つの授業をきちんと受けようと改めて思いました。」

◆5年2組 小宮 こと音 さん

「なるべく分数のミスをしないためにも**仮分数にする数字を心**がけました。」

◆6年1組 浅田 希香 さん

「にせものコンテストが配られてやってみると、意外にやり方を忘れていたものが多かったです。なので、**家でもう一度復習**してのぞみました。ケアレスミスがないように見直しも心がけました。」

◆6年2組 山地 瑚羽 さん

「計算ミスをしないよう、ていねいに書くことを心がけました。きれいに書くと、**見直しやすい**ことを実感しました。」